

# Claude Codeで 既存コードの迷宮を抜ける

初心者向け「爆速」理解ガイド

10万行の  
コード…

修正箇所は1行の  
はずなのに、依存関係の  
迷い込んで  
一日が終ってしまった…

そんな絶望からあなたを救う、  
AIエージェントの使いこなしマニュアル。

どこに何があるか  
さっぱりわからない！  
依存関係の迷宮だ…！

今日からこのプロジェクトの  
担当頼むよ。  
あ、ちなみにコード10万行あるから。  
明日までに修正よろしく。

息長 (50歳)

勇主人公者 (26歳)

エンジニアなら誰もが経験する絶望。ここで必要なのは「対話する辞書」ではない。

## Claude Code: 「自律的に動く優秀な助手」



指示を待つだけでなく、  
自ら考え、行動し、検証までしてくれる…！

## 従来のAI: 「対話する辞書」

このコード解説して…  
(断片的なコピペ)





## 【AIに委任すべきこと】

- ✓ 大量ファイルの検索
- ✓ 定型的なテスト作成
- ✓ 複雑な依存関係の追跡

成功の鍵は  
「AI活用力 (AI Fluency)」=  
すべてを丸投げせず、  
得意分野を「委任」すること！

## 【人間がやるべきこと】

- ✓ 最終的なビジネス判断
- ✓ UXの細かな手触り
- ✓ チーム固有の政治的な文脈の反映





このプロジェクトの  
構造、ルール、ビル  
ド方法をまとめた  
CLAUDE.mdを  
作成して!

これがプロジェクトの「憲法(航海日誌)」。  
独自の作法をAIが記憶する!

# CLAUDE.md



1. 全体の鳥瞰

2. 特定機能の追跡

3. 特定の連携の解明

迷宮を歩くための「記述力 (Description)」。  
正確な文脈を伝え、地図を描き出そう。

## 脳の作業スペースを守れ! (コンテキストウィンドウの崖)

AIの作業メモリは机の広さと同じ。  
広げすぎると最初の指示を忘れてしまう!



### [/context]

今、AIがどのファイルを  
机に乗せているか  
現状確認。



### [/compact]

溜まった情報を圧縮し、  
重要な文脈だけを  
残して整理。



### [/clear]

別のタスクに移る際、  
机の上を真っ新にする。

#### 4. コミット (Commit)



#### 1. 探索 (Explore)



理解を成果に変える  
「黄金のサイクル」

#### 3. 実装 (Code)



#### 2. 計画 (Plan)



いきなりコードを書かせない。  
既存機能への影響がないか  
『評価 (Discernment)』して  
ハルシネーションを防ぐ！

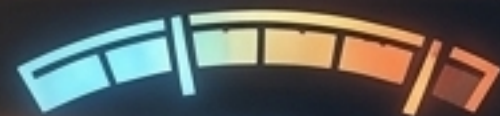


Model (知能 = どれだけ知っているか)



エフォートを上げても、  
モデルが知らない  
こないことを  
知るわけじゃないのか！

Stamina



Effort (根気 = どれだけ粘り強く働くか)



[ Level: low ]

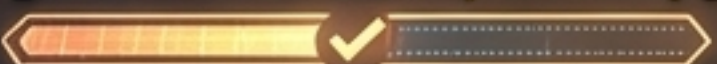


思考最小。素早く回答。  
(Token消費: 少)

用途: ファイル構成確認



[ Level: medium (default) ]



標準的なリサーチと自己チェック。

用途: 一般的なバグ修正



[ Level: high ]

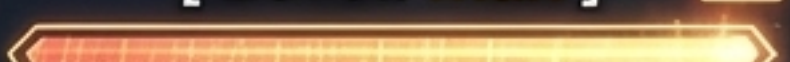


ツール呼び出し増。多角的に分析。

用途: リファクタリング



[ Level: max ]



大量の思考トークン消費。徹底的検証。

用途: 複雑なロジック修正

専門家のアドバイス: まずはデフォルト (auto) から。失敗したら1レベル上げるのが最も高コスパ!

ええ。  
テストも完了して  
コミット済みです。

えっ、あの10万行の  
コードの修正、  
もう終わったのか!?

単なるコードの読解者から、AIを指揮する「パイロット(指揮者)」へ。  
暗闇の迷宮は、発見の喜びに変わる。

- 
1. プロジェクトフォルダで起動
  2. `/effort low` を設定 (まずはコストを抑えて様子見)
  3. 下記のプロンプトをコピーして入力:

> このプロジェクトの面白い特徴や、ユニークな実装を3つ教えてください。まず読むべき重要なファイルの一つを選んで、その役割を解説してください。

さあ、次はあなたの番だ。  
一番中身が分からなくて  
不安なプロジェクトを開いて  
Claude を起動しよう！

※ 終了前の注意：作業を終える際は `/usage` でトークン消費を確認し、`/exit` で終了するのを忘れずに！